

平成 23 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 IHI
代 表 者 名 代表取締役社長 釜 和 明
コード番号 7 0 1 3
問 合 せ 先 取締役執行役員
財 務 部 長 寺井 一郎
(TEL 03-6204-7065)

平成 23 年 3 月期通期の業績予想の修正 および東日本大震災による特別損失の計上に関するお知らせ

平成 23 年 2 月 4 日に公表しました平成 23 年 3 月期通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、東日本大震災の被害額について、平成 23 年 3 月期決算において特別損失を計上しますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 23 年 2 月 4 日発表)	1,200,000	50,000	40,000	20,000	13.64 円
今回修正予想 (B)	1,187,000	61,000	51,000	29,000	19.78 円
増 減 額 (B-A)	△13,000	11,000	11,000	9,000	—
増 減 率 (%)	△1.1%	22.0%	27.5%	45.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	1,242,700	47,145	33,027	17,378	11.85 円

2. 業績予想修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、売上高は今回の地震の影響などもあり、前回発表予想に対して若干の減収となる見込みです。一方、営業利益・経常利益は、工事採算の改善や諸経費の削減などの効果が想定を上回る見通しとなったため、前回発表予想に対して増益となる見込みです。また当期純利益につきましても、後述する特別損失の計上はあるものの、経常利益段階での好転や、法人税率変更の未成立に伴って繰延税金資産の取崩しが不要となったことなどにより、前回発表予想に対して増益となる見込みです。

3. 特別損失の内容

東日本大震災の被害額として、当社相馬第一工場、相馬第二工場を中心に被災した設備の撤去・修復費用、棚卸資産の滅失損失、操業再開に係る復旧費用などを見積もった結果、平成 23 年 3 月期決算において 105 億円の特別損失を計上する予定です。

当社といたしましては、平成 23 年 4 月 19 日に「東北地方太平洋沖地震による被害および対応について(第 3 報)」にてお知らせしたとおり、被災した工場の完全復旧に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

(注) 上記の業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上